



Vol.2

綾ユネスコエコパークまちづくりネットワーク協議会紹介

綾町自然体験・環境学習グループ

(黒木純一代表・10人)

森林散策道の整備や清掃活動、照葉樹林クリーンアッププロジェクトの実施に取り組んでいます。

自然を守るためには、多くの人が森の豊かさや森の恵みを理解することが重要です。地元住民はもちろん、町外の皆さんにも森に足を運んでもらい体感してほしいと思っています。

そこで豊かな綾の森を安全に楽しんでもらおうと、旧トロッコ道を中心に倒木・落石の撤去や路面の整備が続いています。台風や大雨のあとの作業はたいへんです。「便利な機械や道具がなかったころはどれくらいへんだっただろう」と想像しながら、楽しく活動しています。

照葉樹林クリーンアッププロジェクトは、「24時間テレビ環境保全事業」の一環で毎年12月に開催しています。町内外へボランティア参加を呼びかけ、森に不法投棄されているごみ撤去に汗を流しています。令和2年度からは、地元の中学生も参加してくれています。今年も12月に開催を予定していますので、ぜひご参加ください。

照葉樹林クリーンアッププロジェクトの様子



旧トロッコ道で倒木の撤去をしました

そのほか、上畑地区の子ども会の協力を得て、夏休み明けなどに綾南川周辺の清掃活動も行っています。終了後は皆でかき氷。子どもたちには本当に感謝感謝です。

今後はキャンプなどの自然体験活動を通して環境学習の機会を増やしながら、綾の森のようにいきいきと活動が続けていきたいと考えています。

綾ユネスコエコパーク推進室・綾ユネスコエコパークセンター

☎77-3482 URL <https://ayabrcenter.jp>

※エコパークセンターは毎週日・月曜日および祝日休館
休館などの情報はホームページで随時更新します

Column

イソシギ

その名のとおり、海岸や河口、干潟をはじめ河川や湖沼などの水辺を生息の場とするシギの仲間です。長いくちばしを持ち、ユスリカや水生昆虫の幼虫、小さな魚などを捕まえて食べます。体長は20cmほど。腰を上下に振りながら、川の中の浅い水辺を歩く姿がよく見られます。おなかの周辺が白い羽毛で覆われていて美しいので、「下が白」という意味の「hypoleucos」という学名(種小名)がつけられています。

夕暮れ時に、川の方から「ピューイ」「ピューピュー」と音が聞こえてきたら、イソシギの鳴き声かもしれませんよ。

